寺報　龍正寺

日なた　222号



＜令和　8年　11月＞

宝龍会

護持会

令和８年秋季彼岸会

2026年9月23日（水）

先祖供養の内輪太鼓、お経を檀信徒と共に



お上人からの法話



令和８年お会式会法要

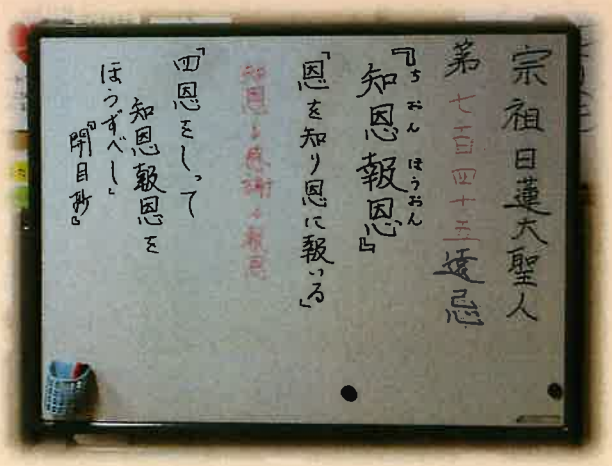
2026年10月11日（日）







祖父江鳳紘上人による唱題行・法話もありました。





日蓮大上人と結縁を結ぶ綱に触れ日々の感謝と御利益をいただけますようお祈りしています

-住職一言-

寒くなって来ました。お身体には充分気を付けて毎日をお過ごし下さい。

日蓮大聖人御遺文 開目鈔より

『夫れ一切衆生の尊敬すべき者三つあり いわゆる主、師、親これなり。又習学すべき物三つありいわゆる儒・外・内これなり』

吾等人類の尊み敬ふべきもの三つある、主君と師匠と両親とがそれであるまた習うべく学ぶべきもの三つある、儒教と婆羅門教と仏教とがそれである。

一切衆生とは人類を一切衆生と指すもの、

主師親 この三を三徳という

儒・外・内、儒教と外道と仏教ということ

主・師・親を三徳と云うのは、

「主」は支配保護の徳

「師」は指導啓発の徳

「親」は慈愛生育の徳

を表すものであるからである。釈尊も三徳を

具えている、法華経の普諭品には釋尊自ら説かれています。

○今此三界は皆是れ吾が有なり「主徳」
○某のその衆生は悉く是れ吾が子なり「親徳」
○而も今此の處は諸の患難多し唯だ我れ一人のみ能く救護となす「師徳」

法華経を読誦し少しでも三徳を身につけましょう。

皆様方のお倖わせをお祈り申します。

南無妙法蓮華経

合掌

認知症予防

脳のメンテナンスやってますか…
脳は生きてる限り休みなく働いて
いてくれることを忘れてはいけません
和田秀樹先生よりのご本の紹介らんです
ボケないテレビの見方 ボケない新聞の読み
方 等々ですが その人その人の生き方
暮らし方より中で色々あることと思って
みますが 年も重ねて来ました愛しき
身もゆうことをきかずのこの頃でございます
ご近所の93才女性です 63才の息子さん
が一人暮らしのお袋の事を心配されて
て認知症予防にとの思いでカラオケ
を唄うように進められました若い時にカラオケを

たのしまれていた方なので今でも好きらしきです。わたしにもお声をかけて頂きましてご一緒にこの頃たのしませてもらっています。今はA1の採点で細やかに批評が出ますおどろきばかりの中で楽しんでいます。おばあさんが2人では歌も演歌のうたばかりですが若い男性の方のうたは又ちがってとっても新鮮です。この新鮮のよろこびが脳によしだそうです。小林旭父の昔の名前で出ています(大好です)小指の思い出北の旅人夜霧よ今夜もありがとう北空港ライブで唄ました…いい感じとよろこびます。脳もよろこんでいてくれることでしょう…2人のはあーちゃんのおかげで私しも昭和歌謡にめざめましたとおっしゃるのです。画像には若かかりし頃の裕次郎渚ゆう子北原江…ひばりさん

人生いろいろ島倉千代子さん…
男まだにかわいいねえ…美しいねえ
若かりし頃が写っていますよろこびます…
東京だよおっかさん を唄い母をおもい涙
が流れます. 若い頃を思い出して…
涙を流したり笑ったりとたのしめばきっと
脳もよろこぶことでしょう…3人で3時間を
楽しみます!! 脳メンテ少しは脳もよろこ
んでくれてますでしょうか…
今日のカラオケの時間も尊い仏さまよりの
計いを頂けましたことの有難さでございます
仏さまのご本よりです…そのままでいいそのまま
過せとのおことばが目に止まります 尊い法句経の
学びよりのおかげさまでございます.
人生の道の中で仏縁が頂けましたこと
の有難さはゆうにゆえずの思いでございます
晩年の幸せが今ここに有ります
ありがとうございます… 合掌

・思わぬ出来事に気づき・感謝・

先月主人がお宮の草刈り機使用中小石が飛んできて右眼の角膜を損傷しました。初めは主人の状況を見て軽く考えていました。翌日の主人の目の痛みは尋常ではなく、右眼が開けられない状態でした。以前に脳動脈瘤の手術で左眼の神経を痛めている為、ほぼ全眼全盲の状態でした。近くの眼科へ行きましたが、状況が悪い為大学病院へすぐ行って下さい。」と言われました。検査中「この角膜は以前から傷がついてびらんしてたね。昨日今日のものではないよ。」と言われました。確かに、数週間前から、右眼が赤く見ずらそうでした。ただ、いつも眼精疲労だと思いこんでいました。検査後、このままでは眼圧もかなり高く、失明の可能性も高いと言われました。

「すぐ処置します!」と処置が開始されました。処置中に寺院へ電話で御上人様に状況をお伝えしました。

「すぐ祈願しましょう。」との言葉を頂き少し安堵しました。

主人は長年に渡り、お宮の宮元をさせて頂いております。今までにない、この出来事に、神様に対して不始末でもして

いたのでは無いか？と頭をよぎりました。

治療後、医師から「このけががなかったら、角膜の異常に気がけずにいましたね。もしかすれば知らないうちに失明していたかも知れませんね。」と言われて驚きました。驚きと同様に気がつくチャンスを与えて頂けた事に感謝しました。

主人は大変苦痛だったと思います。当初の受診では「毎日来て下さい。1時間おきに点眼2種類、1日2回点眼、1日2回の塗薬の処置をして下さい。」と言われましたが、翌日の受診では思いの他順調で週1回の受診となりました。

3回目の受診で2週間に1回の受診となり、点眼も2時間おきから1日6回に服薬もナシになりました。私自身も仕事の合間に受診同行していましたが、最小限で済む事が出来ました。右眼の当病平癒を鬼子母尊神様に蝋燭祈願をして頂いております。おかげ様で、まだ完治ではないですが、眼圧もかなり下がり、視力は0.04から0.4まで回復できました。一心に手をあわせ祈る事で成就していく事を感じています。主人も不自由な状態ですが、子、孫達に料理を振る舞う姿に頭が下がります。

主人の料理を”美味しいよじーじ。」「ありがとう。」の言葉ににやりにやりと微笑む姿を見て、心から感謝・安堵・倖せを感じています。

これからも家族全員で仏神への報恩を忘れずに御題目を唱えて続けていきたいと思います。

～ 南無妙法蓮華経 ～

〈11月 行事予定〉

11月 13日（金） 10:00～ 宗祖日蓮大聖人小松原報恩会

18日（水） 10:00～ 鬼子母尊神
七面大明神 ）祈祷会

22日（日） 9:00～ ワックスがけ

〈11月住職の予定〉

寺院ニテ 法務

〈11月の予定〉

11月 6日（金）～12日（木）	各々の時間で ↓	清掃 準備 ↓
13日（金）	法要後	片付け、準備
14日（土）～17日（火）	各々の時間で ↓	清掃、準備 ↓
18日（水）	法要後	片付け、準備
22日（日）	9:00～	ワックスがけ